



# Marianna Angels

2014.April  
マリアンナエンジェルス通信 Vol.11  
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター  
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区管生 2-16-1  
TEL 044-977-8111(代)  
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/  
年 2 回発行

M.A通信 編集部  
Special Report!

## 高度専門医療の現場で活躍している エキスパートナース!

聖マリアンナ医科大学病院・附属病院の専門医療施設で働く、  
看護師さんの活躍している姿をスペシャルレポートしました!

**大学病院 腫瘍センター**

**患者さんの不安を受けとめて**

山田 陽子さん — 1996(平成8)年4月入職【がん化学療法看護認定看護師】  
勤務歴 17年

山田さんは入職 14 年目の 2010 年、がん化学療法看護認定看護師の資格を取得し腫瘍センターに配属された。抗がん剤治療を通院しながら受けている患者さんのために、抗がん剤投与の管理や副作用を最小限にするセルフケアの指導、また患者さんご家族が自ら意思決定するための相談にも応じている。

「抗がん剤治療ということで、患者さんの中には不安や動揺が非常に強い人が多いです。大事なことはきちんと患者さんの思いを受け止めて、治療を継続して行えるように支援していくこと。患者さんがその人らしく生きていけるように、チームとして協力して支援していきたい」と熱い気持ちを語る。こんなエピソードがある。「20 代の乳癌患者が抗がん剤治療後に手術を受けたが不安感が強くなり相談に訪れた。そこでじっくりと話を聞くことで、患者さんの不安は次第に軽減し、治療を継続しようという気持ちになってくれた」。このときの関わりが今でも心に残っているという。大学病院では認定看護師が連携を持って活動できる機会を与えてくれて、チーム医療が十分に実践できる環境にあると、山田さんは思う。今後は、いかに短時間で効率的な指導ができるかを考え、そして腫瘍センターの更なる看護の質向上と、病院全体で安全に抗がん剤治療を提供できるよう医師、薬剤師の方々と協力していくのが、山田さんの目標である。





**東横病院 SCU脳卒中センター**

**回復された患者さんの姿に感動**

根本 侑希子さん — 2010(平成22)年11月入職  
勤務歴 3年

脳卒中治療に特化した SCU(脳卒中ケアユニット)と一般病棟と同じフロアにある東横病院に興味を持ち入職した根本さんは、現在患者さんの急性期～回復期の過程を支援している。「患者さんへ提供したいケアはたくさんあります。でも、今この患者さんに必要な看護は何か、業務内多重業務の中で優先順位をつけて盛り込んでいくのがとても大変です。スタッフ全員が患者さんにとって何が一番大切かを常に考え、カンファレンスでも意見交換を活発に行っています」という。根本さんが患者さんに接するうえで「この看護師は話し易い」と思ってもらえるような関わり方を心がけている。またご家族にも安心してもらえるような気配りも怠らない。その結果、退院された患者さんが外来帰りに病棟へ顔を覚えてくれた時は「とても嬉しく、やりがいに繋がります」という。

以前にクモ膜下出血で長期入院された患者さんで、ベッド上の生活が主だったが患者さん自身リハビリに大変努力し、スタッフもカンファレンスを何回も行った結果、次第に口から食事をとることができ、退院時には歩くことができるまでに回復した。その姿を見てものすごく感動したという。これからも「更に知識を増やし、的確なアセスメントをして、患者さんの回復した姿を見れるようになりたいですね」と力強く語った。




**横浜市西部病院 周産期センター新生児部門**

**ご家族への精神的支援も目指す**

小嶋 千尋さん — 2004(平成16)年4月入職  
勤務歴 10年

西部病院周産期センター(NICU9床、NCU21床)には、22週以降の超低出生体重児から鎖肛や食道閉鎖など外科疾患を持つ児まで様々な赤ちゃんが入院している。特にNICUは救命だけでなく、母子を中心とした新しい家族関係が形成できるための支援も必要だ。主任として実習指導と教育を担当している小嶋さんは、「赤ちゃんは話すことができないため、いつもと比べて何となく元気が無いという感覚を大切にしている。入院している赤ちゃんの様子を御家族に伝え、早期に参加してもらえるように家族の精神的な支援をすることも大切にしている」という。また自らの専門性を高めるために、「家族の思いを引き出せるように関わる」「家族の情報などは医師とも共有できるようにする」「分からないことは、積極的に聞き、調べる」ことに努力している。

外科疾患で入院した児に関わっていた時、仕事復帰を機に面会が遠のいてしまった母親のために、児の成長ノートに「母へのコメント」を必ず残した。出生から1年、退院の際に初めて母が涙を流し「ほんとうにありがとう。いつもノート書いてくれて嬉しかった。退院できて良かった」と話してくれた。小嶋さんは、押し付けになっていないかと不安に思いながらの1年間だったが、このひとことで「母子に関われたことがとても嬉しかった」と振り返った。



**川崎市立多摩病院 救急災害医療センター**



**急性期看護を究めていきたい**

中村 由貴子さん — 2005(平成17)年12月入職  
勤務歴 10年

救急災害医療センターは川崎市民の救急医療施設として24時間365日体制で対応している。中村さんが多摩病院を志望したのは急性期病院として高度な医療が行われるというところに大きな魅力を感じたからだ。現在はICU・CCUでの看護、一次二次救急外来業務、他病棟重症入院患者のラウンドなどに従事している。

新人の頃、患者さんの急変時に「怖くてその場に立っているだけで精一杯だった」ことが、「より急性期看護を究めたい」とのモチベーションの根底になっているという。そして「患者さんの小さな変化の兆しを見逃すことなく、患者さんが病氣と向き合うことだけにエネルギーを費やせるように、環境を含めた全身の管理をしていくことが大事」と強調する。重篤な状態だった患者さんが一般病棟に移り、元気な姿を見せてくれた時には「頑張っ、本当に良かった」と思う。

より良い看護を見つけ出すために、学会やセミナーには積極的に参加している。「常に新しい情報を仕入れ、最新のエビデンスを学ぶ」ためだ。そして、幅広い視野を持ち、幅広い考え方を養うには「他職種の方と積極的にコミュニケーションをとることが役立つ」という。職種・部署を超えて交流のある中規模病院の特性を活かし、今後も「垣根を越えて一致団結し、患者さんの重症化の回避・早期回復に貢献していきたい」と語った。


## 私の病院自慢 4 病院紹介

**大学病院**

**コア・ケア・キュア大賞に輝く**

働きやすく学習しやすい環境づくりに努め、モデル病棟になっているとことで、平成 25 年度コア・ケア・キュア大賞を頂きました。一人ひとりが実習生に親身に対応し、また病棟スタッフの人材育成にも取り組んでおり、人を育てる教育的風土を全員で醸成してきた結果だと思えます。また、クリスマス会では大賞を受賞し大変盛り上がりしました。働く時は働き、楽しむ時は楽しむ! そんな「FISH」のスピリット満載の明るい病棟です。これからも、生き生き働ける病棟でありたいと願っています。

8北病棟病棟長 角田 由美子




**東横**

**看護実績発表会**

東横病院では、毎年、年度末に各部署の活動実績報告会を開いています。今年度は3月12日に行い、内容は研究・業務改善・スタッフ教育等でした。各部署とも必ず1題は発表してそれぞれの活動を共有しました。また、教育に関するテーマでも同じように活発な意見交換がされ、今後コラボレーションしてスタッフ教育に活かしていくことをこの場で確認しました。このような活動を、言葉や文章に表現することで顕在化でき、個人または部署の取り組みが全体に拡大し、標準化へとつながっていく。

教育委員会



**西部**

**現場の声を大切に、働きやすい職場をつくります**

2013年4月、薬剤関連システムの円滑な運用と業務の改善に向けて「薬剤・看護部合同ミーティング」を立ち上げました。ミーティングからの提案事項は、各部署の選抜メンバーで構成された「業務検討プロジェクトWG」で吟味し、医薬品管理や薬剤の払い出し、配薬カートの設定等、多くの業務改善につなげました。安全か、効率的か、無理はないか…。業務フローを作成しつつ「働きやすさ」を求めた熱い話し合いは部署の垣根を越えて続きます。

看護部 質改善担当部長 田邊 幸子




**多摩**

**ハワイ病院視察研修にて**

海外研修の機会を頂きました。研修先は何とハワイです。そこで3つの医療現場を見学しました。トリプラー陸軍病院ではこの上ない緊張感を味わい、ハワイライフラインでは日本とは違った救急の現場を垣間見ることが出来ました。クイーンズメディカルセンターは歴史のある王立病院で、私の好きなハリウッド俳優、ジョージ・クルーニー主演の映画「ファミリー・ツリー」の舞台になったところです。視察の間にいただいた食事もうまいし満足で美味しかったです。しかし一番の収穫は今まで顔しか知らなかった院内各部署のスタッフと交流が図れ、研修後もそれが続いていることです。皆さんも看護師になって仕事を続けられ、いつかチャンスに恵まれるハズ! こんな研修いかがですか?

手術室副部長 鈴木真也(写真左から4番目)



# 川崎市少年野球『肘検診』開催報告

～未来の“マー君”が育つことを夢見て～

平成26年1月18日(土)、大学病院リハビリテーション部で川崎市多摩区22チーム、高津区18チームを対象に少年野球肘検診が行われました。検診当日は、整形外科医師、OT・PT、看護師、看護補助者、事務の計28名のスタッフで行い、監督や父母に対し、別府教授より野球肘予防の講義も行われました。グラウンド以外の場所で彼らと接することは新鮮であり、可愛い一面を垣間見る事もできました。今後もこの検診は継続・拡大していく予定です。野球少年少女をお子様を持つ方や野球が大好きな方のボランティアも募っています。未来の“マー君”のような大リーガーがここから育つ事を夢見て、皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

本館7階北病棟棟長 大川 順子  
(写真右から2番目)



受付前の風景  
正面玄関が少年達であふれました。



リハチェック中  
柔軟性低下や痛みを抱えながら野球を続ける少年達もみられました。



股関節のストレッチ指導中  
自分で出来るよう手取り足取り指導しました。



エコスクリーニング風景  
骨や軟骨に異常がないかチェックしました。

## がんばるナースマン登場!

先輩方が築いてきた道があるからこそ・・・  
河西 史勝 横浜市西部病院



私が感じる、マリアンナの一番の魅力は、「先輩男性看護師が踏み固めてくれた軌がある」ということです。今年2月の大雪で、積もった道ではなく、歩きやすい道を皆が歩いていたように、今の私が「男性看護師」ということに、気負いなく仕事が出来ているのは、先輩方が踏み固めてくれた軌があるからだと思います。3年目を迎える現在は、一人の看護師としての立場だけではなく、一人の社会人、一人の人間である事を意識して患者さんと向き合っています。また、仕事以外でもサッカーや、バスケットボールなどを通して、医師や多職種の方との交流も多く、スポーツが好きな私は、積極的に参加しています。そこで、交流した人とコミュニケーションがスムーズになり、その結果、チーム医療の向上に繋がっています。男性看護師を目指している皆さん! 入職をお待ちしています。



## [看護専門相談] シリーズ①

### 乳がん看護相談

大学病院 乳がん看護認定看護師  
長谷川 雅子



私は乳がん看護認定看護師として看護部に所属し、患者とその御家族に専門的なケアを提供しています。乳がん患者は現在14人に1人といわれ女性の第1位であり、罹患年齢のピークは40歳代後半とライフサイクルの中で仕事や家庭での中心的役割を担うため、患者は様々な問題を抱えます。担当の看護専門相談では、病気や治療法の情報提供、意思決定支援、治療中の副作用の対処法やボディイメージの変化に対するケアなど、患者さんが「治療しながらよりよく生活」をしていくためのサポートをさせていただいています。また、乳癌遺伝相談外来を医師とともに担当しています。今後はリンパ浮腫看護相談外来を開設し、リンパ浮腫で苦しむ患者さんの辛さを軽減したいと準備を進めています。

## マンガでGO!

高度専門医療施設で働こう!



聖マリアンナ医科大学の附属4病院は、それぞれの専門性を存分に発揮し、最先端の高度医療からプライマリーケアまで地域に密着した医療を提供しています。また専門技術と知識をもつスタッフが連携しながら治療にあたるチーム医療で、より最良のケアを目指しています!

## マリアンナグッズ紹介



## 看護学生のための夏季インターンシップ開催のお知らせ

聖マリアンナ医科大学病院  
8/5(火)・8/8(金)・8/12(火)・8/15(金)  
8/22(金)・8/26(火)・8/29(金)  
聖マリアンナ医科大学 東横病院  
1日コース: 8/6(水)・8/13(水)・9/3(水)  
2日コース: 8/18(月)～8/19(火)

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院  
7月29(火)・7月30(水)・7月31(木)・8月5(火)  
8月6(水)・8月7(木)・8月12(火)・8月13(水)  
8月14(木)・8月19(火)・8月20(水)・8月21(木)  
川崎市立多摩病院  
7/2(水)・7/4(金)・7/9(水)・7/11(金)・7/16(水)  
7/18(金)・7/23(水)・7/25(金)・7/30(水)  
8/1(金)・8/6(水)・8/8(金)・8/13(水)・8/15(金)  
8/20(水)・8/22(金)・8/27(水)・8/29(金)

平成27年3月および平成28年3月卒業見込みの看護学生  
[看護師および助産師の養成機関に在学中で、2年生以上の方]

## 聖マリアンナ医科大学 × 東京純心女子学園 相互連携に関する合意文書を締結

学校法人聖マリアンナ医科大学と学校法人東京純心女子学園は、2013(平成25)年11月13日(水)看護系学生の教育分野における相互連携に関する合意文書を締結しました。これにより、それぞれの専門分野を活かして連携を図り、また共にキリスト教(カトリック)の精神を建学の理念とする東京純心女子大学が2015(平成27)年度に開設を目指す看護学部看護学科に対して、聖マリアンナ医科大学が全面的に協力していくこととなります。(2015年4月東京純心女子大学は東京純心大学と改称予定)

## 掲示板

### 2014就職説明会・施設見学会

病院見学・説明会に関しましては下記以外の日程も対応しております

#### 大学病院

10:30～12:00  
4/26(土) 5/10(土)・24(土)  
6/28(土)  
7/12(土)・26(土)  
8/9(土)・23(土)  
9/13(土)・27(土)  
10/25(土) 11/15(土) 12/13(土)  
1/24(土) 2/28(土) 3/14(土)

#### 東横病院

10:30～12:00  
4/12(土)・23(土) 5/10(土)・28(土)  
6/14(土)・25(土) 7/12(土)・23(土)  
8/9(土)・27(土) 9/13(土)・24(土)  
10/25(土)・29(土)  
11/8(土)・26(土) 12/13(土)  
1/10(土)・28(土)  
2/14(土)・25(土) 3/14(土)・25(土)

#### 横浜市西部病院

10:30～12:00  
4/12(土)・26(土)  
5/10(土)・24(土)  
6/14(土) 7/12(土)  
8/9(土) 9/13(土)  
10/25(土) 11/8(土) 12/13(土)  
1/10(土) 2/14(土) 3/14(土)

#### 川崎市立多摩病院

9:30～11:30  
4/26(土) 5/24(土)  
6/28(土) 7/12(土)・23(土)  
8/9(土)・20(土) 9/13(土)  
10/25(土) 11/22(土)  
12/13(土) 1/24(土)  
2/14(土) 3/14(土)

携帯ホームページをご参照ください。 <http://mobile.marianna-u.ac.jp>

## 2015採用試験

聖マリアンナ医科大学 10:00～12:00					
実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
4月	26(土)	8月	9(土)・23(土)・29(土)	12月	13(土)
5月	10(土)・24(土)	9月	13(土)・27(土)	1月	24(土)
6月	28(土)	10月	25(土)	2月	28(土)
7月	12(土)・18(土)・26(土)	11月	15(土)	3月	14(土)

現地会場・各会場 13:00～16:00					
札幌	5月10日(土)	名古屋	9月20日(土)		
弘前	9月6日(土)	高知	9月27日(土)		
青森	9月14日(日)	小倉	6月14日(土)		
八戸	8月23日(土)	福岡	4月13日(日)		
盛岡	9月6日(土)		5月10日(土)		
仙台	8月2日(土)		7月26日(土)		
	7月19日(土)		10月25日(土)		
	9月14日(日)		10月4日(土)		
	10月25日(土)		9月21日(日)		
新潟	7月27日(日)	沖縄	8月30日(土)		

## 大学病院リニューアル!

新病院テーマ  
選ばれる病院  
～人・社会・未来から～  
多様な高次機能を備え、  
人に優しく、働きやすく、  
社会の変化に  
柔軟に対応できる  
未来志向型病院へ